

いたばしNo.1実現プラン2025 改訂版「経営革新計画」 進捗状況一覧（令和6年度）

①進捗状況集計表

完了	事業として完了したもの	1
順調	概ね計画に基づいた進捗が図れているもの	12
一部遅延等	計画事業量に一部遅延等が生じているもの	0
変更	計画を変更して実施したもの	1

②進捗状況一覧

順調		001	データを用いた区政経営の推進			
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評語	令和7年度
			計画	実績		計画
行政評価の見直し		結論	検討	検討	順調	結論
GPSツールによる人流データ分析・活用		実施・検証	実施・検証	実施・検証	順調	実施・検証
SNSを活用した情報収集		実施・検証	実施・検証	実施・検証	順調	実施・検証
詳細	●行政評価の見直しについては、現行の行政評価制度の課題について抽出し、再構築方針としてまとめた。また、目標達成への道筋を論理的に整理する枠組みであるロジックモデルの導入などについて検討を行った。 ●GPSツールによる人流データ分析・活用については、公共施設の来訪者分析やイベント効果測定、都市計画ビジョン策定のための人流データ分析など幅広い用途で分析を実施した。 ●SNSを活用した情報収集については、区が管理する道路に関する通報をLINEで行えるよう調整し、令和7年3月に試行開始した。（令和7年4月1日から本格始動）					

順調		002	DXの推進による業務の改善・効率化			
内訳		計画の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評語	令和7年度
			計画	実績		計画
行政手続きのオンライン化		拡大	拡大	拡大	順調	拡大
業務改善ツールによる業務の効率化		拡大	拡大	拡大	順調	拡大
キャッシュレス決済の推進		拡大	拡大	拡大	順調	拡大
財務会計事務の効率化・ペーパーレス化		結論	検討	検討	順調	結論
各種相談記録の電子化		実施・検証	実施・検証	実施・検証	順調	実施・検証
詳細	●行政手続きのオンライン化については、令和5年9月よりLoGoフォームを導入し、1年間通じて使用したほか、住民票等各種証明書発行の申請等、前年度と比較して新たに563手続きのオンライン化を実現した。 ●業務改善ツールによる業務の効率化については、RPA導入によって1,644時間の作業時間を削減し、AI-OCRでは17業務・年間約4.4万件の処理により936時間の削減効果が得られた。 ●キャッシュレス決済の推進について、使用料・手数料におけるキャッシュレス率は15.3%となった。課税課窓口、下赤塚区民事務所、赤塚支所の3か所に新たに対象を拡大した。 ●財務会計事務の効率化に向けて係長級のPTを開催し、業務フローの分析や電子決裁開始に向けた検討課題の洗い出しや先行自治体への視察等を行った。 ●各種相談記録の電子化については、母子保健分野と児童福祉分野で、円滑な情報連携が行えるようノーコードツール（kintone）を用いたアプリを構築した。紙媒体で管理していた相談記録や支援情報をオンラインで共有し、切れ目のない支援体制を整備した。					

順調	003	働き方改革の推進			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
テレワークの推進	実施・検証	実施・検証	実施・検証	順調	実施・検証
Web会議の推進	拡大	拡大	拡大	順調	拡大
教職員の働き方改革	実施・検証	実施・検証	実施・検証	順調	実施・検証
詳細	●テレワークの推進について、テレワーク実施率は前年度比127%の3,618回であった。また、モバイルルータについて、各課の利用率を踏まえて再配備を行い、需要がひっ迫している部署に追加配備をすることにより、テレワークを推進した。 ●Web会議開催件数は、前年度2.7倍の3,172回となった。また、本庁舎南館501会議室内にWeb会議可能なスペースを3か所設置し、さらなる推進を図った。 ●教職員の働き方改革については、各校での働き方改革に係る目標、定時退勤日、目標退勤時間、最終退勤時間の設定などを実施し、心身の健康維持やワーク・ライフ・バランスの向上を図った。また、業務改善の手法の一例として、時間の質を高めるために日頃のタスクを可視化し、教員の時間の使い方を考えるワークを実施した。				

完了	004	廃止施設等の建物・用地の整理			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
旧東新いこいの家跡地	処分	処分	処分	完了	—
旧高島平二丁目文化財整理室跡地	処分	処分	処分	完了	—
詳細	●旧東新いこいの家跡地は、令和6年4月に売買契約を締結した。 ●旧選挙管理委員会倉庫は、令和6年10月に売買契約を締結した。				

順調	005	公共施設の跡地活用方針策定			
内訳	計画の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度 計画
		計画	実績		
旧板橋第四中学校	計画策定	方針策定	方針策定	順調	計画策定
旧板橋第三小学校	計画策定	方針策定	方針策定	順調	計画策定
旧板橋第九小学校	方針策定	暫定利用	暫定利用	順調	方針策定
旧中央図書館	計画策定	方針策定	方針策定	順調	計画策定
旧赤塚いこいの家	活用推進	方針策定	方針策定	順調	活用推進
旧西台いこいの家	活用推進	方針策定	方針策定	順調	活用推進
旧板橋保育園	暫定利用	暫定利用	暫定利用	順調	暫定利用
旧前野町三丁目集会所跡地	活用推進	方針策定	方針策定	順調	活用推進
旧三園中継所	活用推進	方針策定	方針策定	順調	活用推進
詳細	●旧板橋第四中学校は、令和7年3月に跡地活用方針を策定し、基本的な考え方を示した。本方針の中で、旧板橋第四中学校の活用検討に併せて旧板橋第三小学校の検討も並行して進める旨を整理した。 ●旧板橋第九小学校は、校舎1階部分を私立認可保育園の仮移転先として令和6年5月末まで暫定利用し、令和7年度に活用方針を策定するとした。 ●旧中央図書館は、令和7年1月に跡地活用方針を策定し、基本的な考え方を示した。 ●旧赤塚いこいの家は、成増生涯学習センター（成増教育相談室）の改修時の仮移転先として活用する方針を策定した。 ●旧西台いこいの家は、他の行政需要が発生するまでは倉庫として暫定活用をする方針を策定した。 ●旧板橋保育園は、令和6年9月～令和7年3月まで、板橋本町第1自転車駐車場代替地として暫定的に活用した。 ●旧前野町三丁目集会所跡地は、売却する方針を策定した。 ●旧三園中継所は、既存施設を解体し、障がい福祉施設を整備・運営する事業者に貸し付ける方針を策定した。				

順調		006	区民集会所のあり方検討			
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評語	令和7年度
			計画	実績		計画
廃止対象6か所 幸町、清水町、東山公園内、徳丸五丁目、新河岸公園内、高島平一丁目第三公園内 検討対象5か所 水久保公園内、本町、本蓮沼公園内、志村城山公園内、緑ヶ丘第二公園		検討・対応	検討・調整・対応	検討・調整・対応	順調	検討・調整・対応
詳細	●集会所のあり方検討については、対象施設の整備内容・時期等を検討・調整した。徳丸五丁目集会所は除却後、隣接する三ツ和公園の一部として整備するよう調整した。					

順調		007	児童福祉施設の最適化			
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
			計画	実績		計画
児童館のあり方検討		対応	結論に基づく対応	結論に基づく対応	一部遅延等	対応
保育施設のあり方検討		検討	検討	検討	順調	結論
保育園の民営化等		民営化4園 個別計画（第2期）の 準備	民営化1園 個別計画（第2期）の 準備	民営化1園、 民営化準備3園 個別計画（第2期）の 準備	順調	民営化3園 個別計画（第2期）の 準備
詳細	●児童館のあり方検討については、令和6年2月の最終報告に基づき具体的な対応を進めるため、子ども・子育て支援本部の下に専門部会を設置し、全7回開催した。国制度の地域子育て相談機関への位置づけやi-youth・あいキッズとの連携にかかる課題を整理した。 ●保育施設のあり方検討については、令和6年2月に報告した保育施策のあり方に向けた方向性に基づき、区立保育園の今後の役割について、子ども家庭部内の関係課職員にアンケートを実施するなど検討を深めた。 ●保育園の民営化等については、板橋保育園の民営化を実施した。令和7年度に向けて、弥生保育園、こぶし保育園及びにりんそう保育園の民営化の準備を進めた。当該園においては、円滑な引継ぎ及び民営化後の安定的な運営を目的に第三者協議会を開催した。また、個別計画（第2期）における対象園の民営化等の準備・検討を進めた。					

順調	008	高齢福祉に関する組織体制の最適化			
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和7年度 計画
			計画	実績	
高齢福祉に関する組織体制の最適化		結論	検討	検討	結論
詳細	●高齢施策あり方検討（AIP・健康・保険）PTを立ち上げ、計8回の検討会を実施した。高齢者施策を推進する最適な体制を構築するための課題の洗い出し等検討を行った。				

変更	009	民間活力の活用などによる区民サービスの向上			
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和7年度 計画
			計画	実績	
福祉園の民営化		計画策定	計画検討	検討	計画策定
生涯学習センター業務の民間活力の導入		対応	結論に基づく対応	検討	対応
行政窓口業務等の民間活力の導入		検討	検討	検討	検討
詳細	●福祉園の民営化については、社会福祉法人へのサウンディングを中心に、今後の福祉園の方向性について検討を進めてきた。長期的な課題を抱える中、現在の指定管理期間が満了となる令和7年度末までに民営化へ移行することは困難であることを踏まえ、議会及び利用者家族等に対し、その旨の報告を行った。 ●「生涯学習センターの機能向上について～あり方検討最終報告～」において、①指定管理者制度の導入によりサービス向上効果が見込まれること②指定管理者制度を導入する時期は成増の改修が完了した令和10年度以降とすることの2点が示されたことから、令和8年度までに具体的な民間活力を導入する業務の範囲等を検討することとした。 ●健康福祉センターの窓口業務については、処理件数が最も多い板橋健康福祉センターから先に検討項目の精査や各種リサーチなどに取り組むことで、現状分析を効率的に進めた。その結果、来庁者の増加への対応及びICTを活用した効率化に対する課題が明らかになったため、委託も含めた多角的な視点から窓口業務改善を検討していくこととした。 ●課税課の窓口業務については、区民サービスの向上や業務の効率化等の観点から、令和7年3月に納税課と共同で委託化を検討する会を開催し、今後の方向性について確認した。 ●障がいサービス課の窓口については、障がい者の有料道路割引、NHK受信料減免及び都営交通無料乗車券交付の3点の手続きに関し集約委託ができるか検討を行った。 ●子育て支援課の窓口業務については、係内PTを立ち上げ、年間を通じて検討会を実施。委託する業務の洗い出しやこれに係る時間等を可能な限りデータ化した。また、他自治体の実施状況、コストや当該業務を担えるか等の事業実施の可否調査を行い、実施に向けて具体的に取り組んだ。				

順調	010	公共施設の更新・維持管理の最適化			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
小中学校のプール授業の民間活用	モデル事業の実施・効果検証	検討	検討	順調	結論
詳細	●小中学校のプール授業について、区立プールの活用拡大、民間プールの活用、学校プールの共同利用といった民間活用等の具体的な実施方法及び可能性の有無について検討を行った。				

順調	011	使用料・手数料等の改定			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
使用料・手数料	結論に基づく対応	検討・結論	検討・結論	順調	結論に基づく対応
自転車駐車場使用料・撤去手数料	結論に基づく対応	検討・結論	検討・結論	順調	結論に基づく対応
区民集会所利用料	結論に基づく対応	検討・結論	検討・結論	順調	結論に基づく対応
保育料	結論に基づく対応	検討・結論	検討・結論	順調	結論に基づく対応
あいキッズ利用料	結論に基づく対応	検討・結論	検討・結論	順調	結論に基づく対応
区民農園利用料	結論に基づく対応	検討・結論	結論	順調	結論に基づく対応
詳細	●使用料・手数料検討会において決定した料金の改定方針に基づき、令和7年4月1日付で料金改定することとした。 ●自転車駐車場使用料・撤去手数料については、上記方針、他区の状況、民間駐車場の状況を調査し、駐車場運営にかかるコストバランスの分析をし、「放置自転車対策検討会」にて、自転車駐車場使用料と撤去手数料を決定した。 ●区民集会所利用料については、使用料・手数料の改定方針を踏まえて改定内容を決定した。 ●保育料の改定方針について、検討会及び各所管で検討した。検討結果を令和6年7月庁議、8月文教児童委員会にて報告し、保育料は改定しないことに決定した。 ●あいキッズ利用料については、受益者負担適正化の考え方をベースとして検討した結果、令和7年4月からの利用料は据え置きとなった（ただし、補食費の日額は実費相当分のため引き上げ）。 ●区民農園利用料については、改定に向けた料金算定を行って改定額を決定し、令和7年3月に板橋区区民農園運営要綱の改正を行った。				

順調	012	公民連携の推進			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
公民連携デスクの設置	実施	実施	実施	順調	実施
SDGsプラットフォームの設置	結論	検討	実施	順調	結論
詳細	●公民連携デスクの設置については、「板橋区公民連携デスク運用指針」を策定し、令和6年9月より公民連携デスクの運用を開始、12件の提案があった。 ●SDGsプラットフォーム及びポータルサイトを構築・運用開始した。令和7年3月末現在で96社・団体のパートナー登録があり、パートナー間の新たな連携事例が4件生まれた。				

順調	013	人材確保の推進・効果的な人事配置・職員定数の適正化			
内訳	計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
		計画	実績		計画
就職先として選ばれる自治体となるための取組	実施・検証	検討・実施	検討・実施	順調	実施・検証
効果的な人事配置による人材活用の推進	実施・検証	検討・実施	検討・実施	順調	実施・検証
職員定数の適正化	実施・検証	検討・実施	検討・実施	順調	実施・検証
詳細	●就職先として選ばれる自治体となるための取組については、区のPRのため、採用公式LINEを立ち上げ、相談会や説明会等を個別に開催することとした。区の魅力や業務内容等を発信することにより、採用応募者の増を図った。 ●効果的な人事配置による人材活用の推進については、複線型人事制度やエキスパート職員認定制度を活用し、専門的に活躍できる体制を整えるとともに、欠員が生じている専門職種に対して、当該分野の知識や熱意のある事務職等を配置した。 ●職員定数の適正化については、全係を対象とした「組織改正・所要人員調査」を行ったうえ、調査票に基づき、全課長ヒアリングを実施した。法改正や新規事業等に伴う増、民営化や事業終了等による減など、事務事業を着実に実現していくための定数見直しを行った。				

順調	014	区の施策を効率的・効果的に推進する人材育成等				
内訳		計画期間の目標	令和6年度		令和6年度計画事業量 に対する評価	令和7年度
			計画	実績		計画
重点戦略の推進に向けた取組の実施		実施・検証	検討・実施	検討・実施	順調	実施・検証
助成制度の実施		実施・検証	検討・実施	検討・実施	順調	実施・検証
詳細	●重点戦略の推進に向け、主任職「重点戦略推進研修」や各職層別の「重点戦略講座」を実施し、区の重点戦略を推進するための基盤となる人材を育成した。（受講者数：①主任職「重点戦略推進研修」50名 ②各職層研修（重点戦略講座）計422名） ●助成制度の実施においては、職場研修助成や自己啓発助成、先進的な取組を行う自治体をはじめとした外部機関への派遣など、職域ごとに必要とされる専門知識やスキル向上を目的とした支援を行った。					